

池田小学校区

HAZARD MAP

多治見市

土砂災害・洪水

ハザードマップ

家族で考えよう! やってみよう! 新しい避難様式

多治見市では、今後発生のおそれがある地震および風水害、土砂災害に対する危険度等を掲載した「多治見市防災ハザードマップ」を作成しました。このハザードマップを利用して災害に対する危機意識を持っていただき、災害が発生したときの安全かつ迅速な避難や事前の備えについて、日ごろから家族や地域の皆さんで話し合います。

【問い合わせ先】 多治見市役所 企画部企画防災課
 〒507-8703 岐阜県多治見市日ノ出町2丁目15番地 TEL.0572-22-1111 (代表)
 https://www.city.tajimi.lg.jp/
 令和3年5月作成



- ### 避難時の行動・心得
- ✓ 早めの避難を心がけましょう
 浸水してからの自宅外避難は危険です。テレビやラジオ、河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難行動を待たずに自主的に避難を開始してください。
 - ✓ 要配慮者の安全を第一に
 お年寄りや子ども、体の不自由な人などの安全を第一に考えて動きまわります。
 - ✓ 安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません
 自宅が浸水や土砂災害の危険がない地域の場合や、堅牢なマンションの上層階で、浸した水が引くまで我慢でき、食料や水、トイレなどの備えがある場合は自宅にとどまり安全を確認することも可能です。
 - ✓ 避難所における感染症対策
 感染症の感染リスクがあっても、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。
 - ✓ 避難場所・避難経路・避難方法を確認しましょう
 浸水に対して安全な避難場所と避難経路を平時から家族や地域で確認しておきましょう。車での避難は緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞を引き起こす可能性もありますのでやめましょう。
 - ✓ ご近所に声をかけましょう
 単独での避難は、思わぬ事態に陥る危険があります。避難する前に近所に声をかけ、二人以上での避難を心がけましょう。
 - ✓ 豪雨時の屋外移動は車も含め危険です
 やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。
 - ✓ マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参しましょう
 マスク・アルコール消毒液などを非常持ち出し品に加えておき、避難先へ持参するようにしましょう。感染対策としてご袋なども出来るだけ持参しましょう。

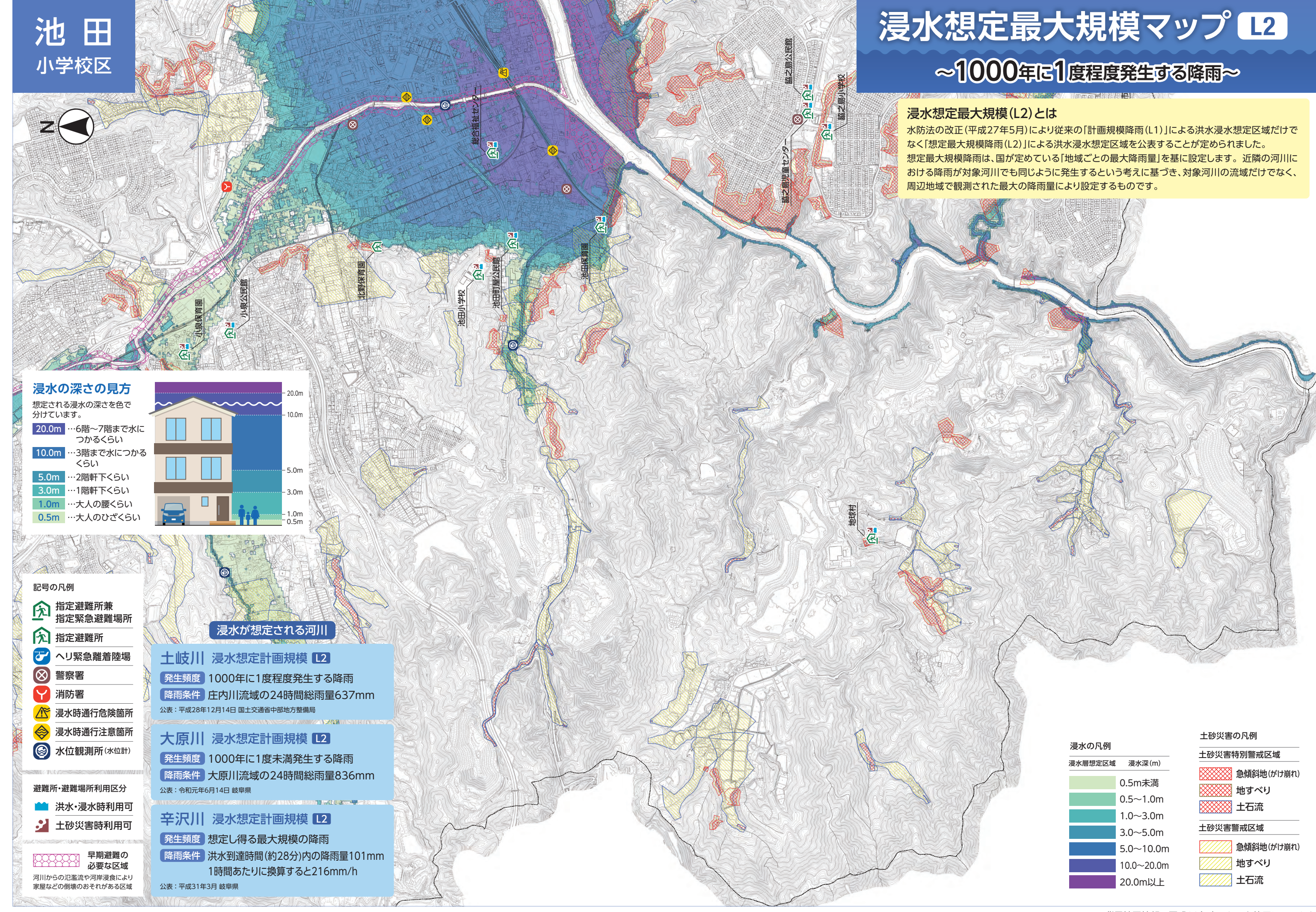
「自らの命は自ら守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

非常持出品・常備品

- 非常持出品リスト 避難するときに最初に持ちだすものの例です。
- | | | |
|---|---|--|
| <h4>非常食品</h4> <ul style="list-style-type: none"> 飲料水 アルファ米 携帯用パンス 米類食 機能的食品 ビタミンミネラルなどの栄養が強化された食品 その他() | <h4>通信・情報機器類</h4> <ul style="list-style-type: none"> 携帯電話・スマートフォン 充電器(充電ができるもの) 携帯用ラジオ (FM/AM) 乾電池 | <h4>貴重品</h4> <ul style="list-style-type: none"> 免許証コピー 健康保険証コピー 権利証書コピー 通帳・印鑑 |
| <h4>救急・応急医療品</h4> <ul style="list-style-type: none"> ヘルメット 防災ずきん ホイッスル 小型ナイフ マスク 救急用品 (傷薬、ばんそうこう、解熱剤など) アルコール消毒液 | <h4>日用品・防寒・防暖</h4> <ul style="list-style-type: none"> 懐中電灯・ろうそく 衣類、毛布 うちわ 手ぶくろ 雨具 タオル ティッシュペーパー トイレットペーパー | <h4>その他</h4> <ul style="list-style-type: none"> 粉ミルク・哺乳瓶 常備薬 生理用品 紙おむつ 携帯・簡易トイレ お薬手帳 筆記用具 |

●常備品 災害復旧までの数日間(3日間~1週間程度)生活できるように準備しておくものです。

- | | | |
|---|---|---|
| <h4>飲料水・非常用食品</h4> <ul style="list-style-type: none"> 飲料水(1人1日3L) 缶詰 レトルト 食糧品 乾パンなど 保存の効く食糧 インスタント食品 | <h4>燃料</h4> <ul style="list-style-type: none"> 卓上・携帯コンロ 予備のガスボンベ マッチ・ライター 乾電池 充電器 (充電ができるもの) | <h4>その他</h4> <ul style="list-style-type: none"> キッチン用品 アルミボイル ゴミ袋 裁縫セット 乳幼児用品 高齢者用品・常備薬 携帯・簡易トイレ 生理用品 |
|---|---|---|

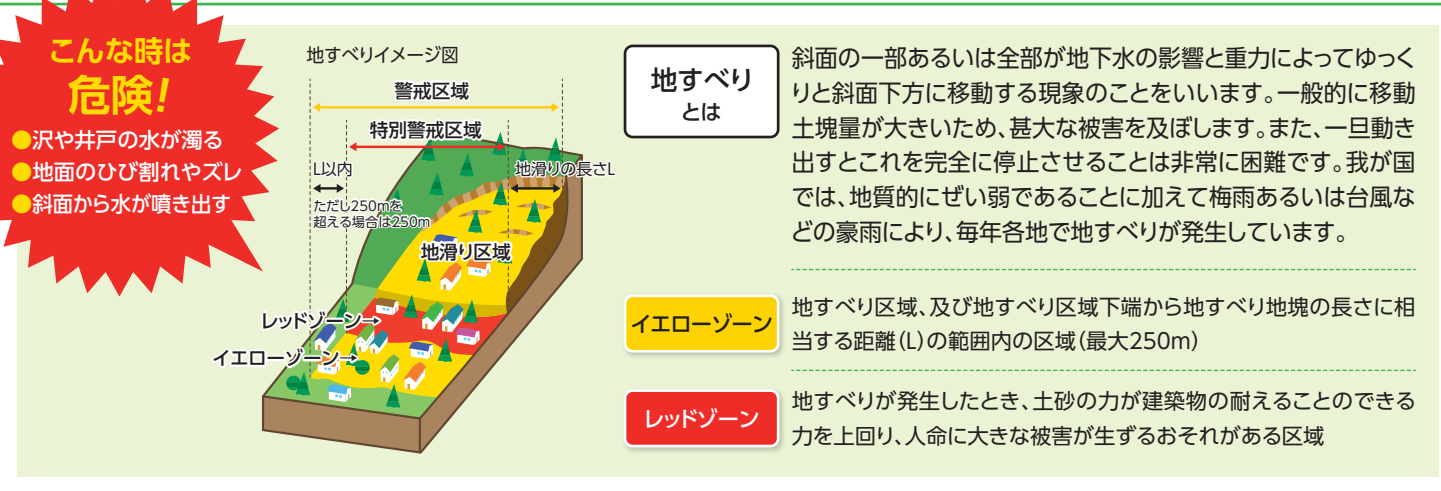
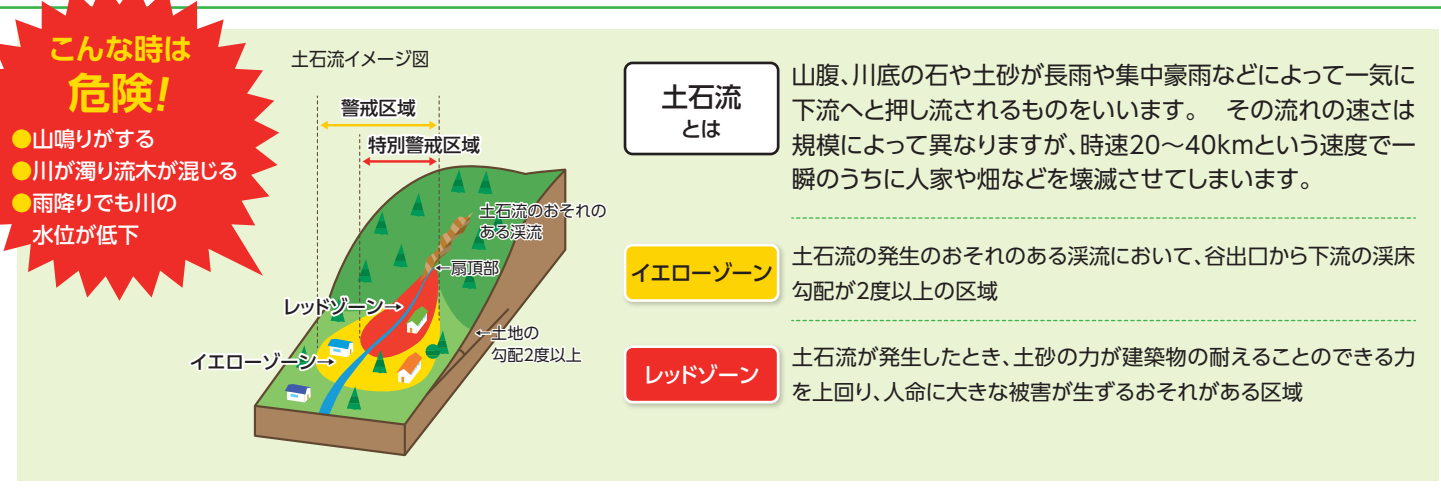
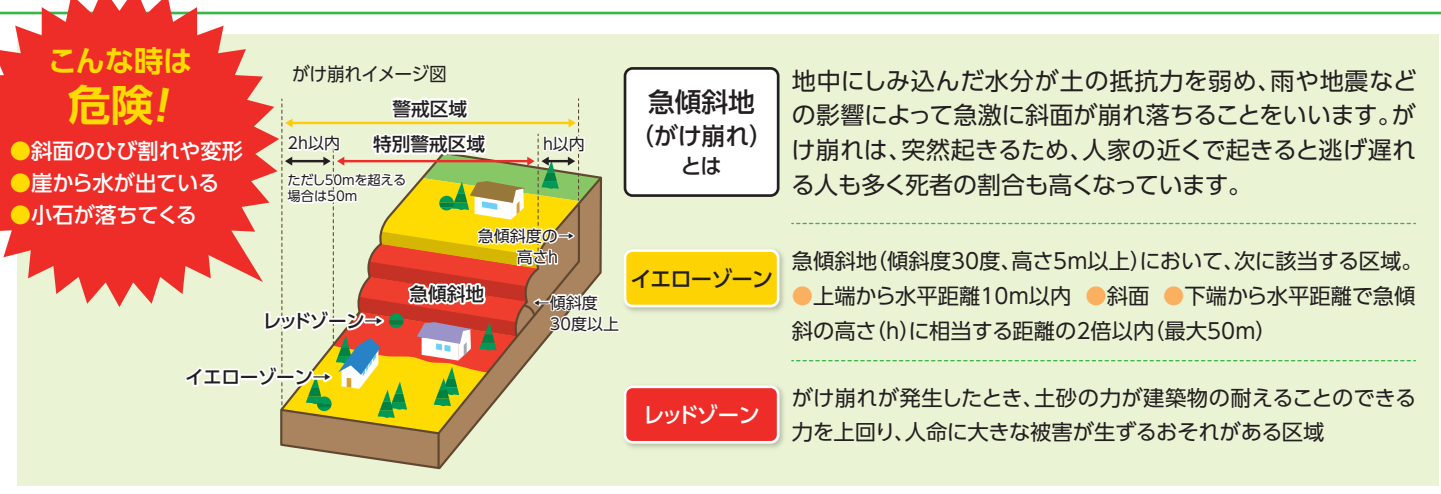


※背景地図情報は平成28年度のものを使用しています。

土砂災害とは

がけ崩れや土石流、地すべりにより、大量の土砂が居住地に流れ込むことで人的・物的に被害が生じる災害のことをいいます。土砂災害が特に発生しやすい場所は、「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されています。土砂災害の多くは集中豪雨や台風によって引き起こされます。住まいや勤め先ごとの土砂災害(特別)警戒区域内にある場合、大雨が予想されるときには細心の注意を払い、早めの判断・行動を行えるようにしておきましょう。

<h4>土砂災害警戒区域</h4> <p>(通称:イエローゾーン)</p> <p>がけ崩れなどが発生した場合に、住民の生命又は身体に著しい被害が生じるおそれがあると認められる区域(この区域では、土砂の流れ込みで、命を落としたり、けがをしたりする可能性が高い)。</p>	<h4>土砂災害特別警戒区域</h4> <p>(通称:レッドゾーン)</p> <p>がけ崩れなどが発生した場合に、建築物に損傷を生じ住民等の生命又は身体に著しい被害が生じるおそれがあると認められる区域(この区域では、土砂の流れ込みによる建物の損傷の可能性が高く、イエローゾーン以上に危険度が高い区域となります)。</p>
--	--



気象・防災情報等の入手先

- 降雨予測、レーダー雨量、土砂災害警戒情報等に気を取り、想定される被害を常に考えて行動することが大切です。
- 岐阜県地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/gifu/>
 - 岐阜県総合情報ポータル <https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/> (携帯版)
 - 岐阜県川の防災情報 <https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/rv/> (携帯版)
 - 土砂災害警戒情報ポータル <https://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/> (携帯版)
 - 国土交通省川の防災情報(レーダー) <http://www.river.go.jp/> (携帯版)
- 多治見市防災アプリ
 FMビビ
 おりべチャンネル
 多治見市緊急メール
 テレホンガイド防災無線

5段階の警戒レベルと命を守るための行動

警戒レベル	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
多治見市からの避難情報					
土砂災害の発生状況					

<h4>災害への意識を高める</h4> <p>最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えをしてください。</p>	<h4>避難準備が近い(土砂災害警戒情報)</h4> <p>ハザードマップ等で避難行動を確認し、避難の準備が整い次第避難を開始してください。</p>	<h4>速やかに避難/避難を完了</h4> <p>災害が想定されている区域等では、自治体からの避難勧告の発令に留意するとともに、避難勧告が発令されていなくても危険度分布等を参考に自ら避難の判断をしてください。</p>	<h4>命を守るための最善の行動をとる</h4> <p>何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。命を守るための最善の行動をとってください。</p>
--	--	--	--

雨の降り方と災害発生の関連性

雨の降り方	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量(mm)	10~20	20~30	30~50	50~80	80mm~
状況	長時間降り続く場合は警戒が必要	朝晩や夜、小川が溢れあふれる小規模な土砂災害	下水道から雨水があふれる	マンホールからの吹き出し・土石流が起こりやすくなる	大規模な災害の発生するおそれ
感じ方	地面の砂がぬれ返りて足元がぬれる	地面一面に水たまり	傘をさしていても濡れる	傘は役に立たなくなる	思わぬような圧迫感や、恐怖を感じる

わが家の避難情報(マイタイムライン)

わが家の避難情報をつくらう! (マイタイムライン)

ステップ1 地図を確認して、自分の家にごどのような危険があるかを認識しましょう。

ステップ2 避難する人を確認しましょう。高齢者や子どもなど配慮の必要な人(要配慮者)が近くにいないか確認しておきましょう。また連絡方法についても話し合っておきましょう。

ステップ3 非常持出品リストを参考に準備しましょう。

ステップ4 安全な避難場所を決めましょう。地図に着色がなく、水害や土砂災害の危険がない、もしくは危険が少ない施設を選びましょう。そこまでの道のりや移動方法を家族で話し合っておきましょう。

ステップ5 基本は早め早めの避難です。避難開始のタイミングやどの時点ですどのような対策が必要かを話し合っておき、内容を書き込んでおきましょう。

誰と?	連絡先は?	
誰を?	大きさ?	重さは?

【合計】 kg

非難持出品を参考に
 リュックなど背負えるものに入るように
 無理のない重さになってますか?

ステップ6 避難に必要な時間は?

A 安全な場所は? 安全な場所は? <確認してみましょう>
 ● レッドゾーンの外
 ● イエローゾーンの外
 ● 浸水区域の外

B 安全な場所まで片道何分?(通常時)
 徒歩なら ⇒ 分 / 車なら ⇒ 分

C 安全な場所まで片道何分?(豪雨時)
 徒歩なら ⇒ 分 / 車なら ⇒ 使用不可 (渋滞による二次災害発生のおそれがあります)

D 避難を判断してから家を出るまでに何分?
 徒歩 ⇒ 分

E 要配慮者を支援するのに何分?
 徒歩 ⇒ 分

F 避難を判断してから安全な場所まで何分?
 徒歩なら ⇒ 分 / 車なら ⇒ 分 / 豪雨時なら ⇒ 分

我が家の避難情報(マイタイムライン)

気象情報	大雨に関する気象情報	注意報	警戒に切り替える可能性が高い注意報	警戒	警報	大雨特別警戒
警戒の危険度分布	注意報	警戒	非常に危険	極めて危険		
水位情報		氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報(避難判断参考水位)		
避難情報			レベル3(避難にかかる人は避難)	レベル4(全員避難)		
避難情報			避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示(緊急)	災害発生情報
日中	(個人) 気象情報に注意する (個人) 携帯を充電しておく (個人) 非常持出し品の確認をする (個人) 要配慮者避難開始 (個人) 避難開始	(個人) 避難経路の確認をしておく (個人) 近所への避難の呼びかけ (個人) 避難準備を始める	(個人) 避難完了 (個人) 家族に連絡	(個人) 避難完了 (個人) 家族に連絡		
夕暮れ時	(個人) 気象情報に注意する (個人) 携帯を充電しておく (個人) 非常持出し品の確認をする	(個人) 避難経路の確認をしておく (個人) 避難準備を始める	(個人) 避難完了 (個人) 家族に連絡	(個人) 避難完了 (個人) 家族に連絡		

レベル5では既に災害が発生しています。レベル5になる前に必ず避難を完了しましょう。